

## 中国市場向け汎用ガソリンエンジン販売・部品サービス事業を担う合弁会社設立 捷安特(GIANT)グループと協業体制構築、中国市場における販路拡大を目指す

三菱重工グループの三菱重工メイキエンジン株式会社(MHIM、社長:杉田 宏、本社:愛知県津島市)は、捷安特(GIANT)グループの捷安特投資有限公司(本社:中国昆山市)とともに、中国市場向け汎用ガソリンエンジンの販売・部品サービス事業を担う合弁会社、巨菱名機動力設備(昆山)有限公司(総経理:吉竹浩一、本社:中国昆山市)を設立し、来る7月2日より営業を開始することとなりました。

汎用ガソリンエンジン事業において、中国はエンジン本体及びこれを搭載する作業機(最終製品)の世界的生産拠点で、同国内に顧客・競合企業ともに多数存在する巨大市場であり、捷安特(GIANT)グループの知名度と完成品(自転車)を取扱う3千社超の販売ネットワークを活用し、更なる販売力強化ならびにシェア拡大に繋げることを狙いとしております。

捷安特(GIANT)グループは世界的に著名な自転車メーカーを中核とする企業集団で、そのグループ会社である捷安特中国有限公司(本社:中国昆山市)とは、1996年より当社製ガソリンエンジンの生産委託を開始し良好な関係を築いてまいりました。

合弁会社の運営に当たっては、この捷安特中国有限公司の協力も得つつ生産・販売が緊密に連携して、事業拡大に邁進していきます。

担当窓口:三菱重工メイキエンジン株式会社 経営管理本部管理部

以上